

## 効率以外の概念

インターネットの様々な討論番組に没頭しておりました。ルサンチマンがあるのではないかと自省しつつ、改めて「効率」という概念について考えさせられました。

学者NTは、「効率化できるものは定量化できるものだ。」と言います。数字で示してもらえないと効果測定ができないということです。古いやり方が気に食わないから、前例が気に食わないから、といった定量的根拠なき理由で、効率化と称した破壊活動をやらせたのではたまたまではありません。

しかし、重要なのは、効率という概念だけでなく、あるアクションを起こす時に、効率以外の概念も検討したかどうかということ です。学者NSは、「物事を用い、物事の切り口を直線だとすれば、たった一本の直線と円の接点についての議論したところで、十分に議論したことにはならない。ましてや、一本の直線についてのみ延々と議論して検討した気になるのはいかになものか。」と言います。

企業活動においては、効率という概念が重視されがちが、これまで起こしてきたアクションの結果を分析すると、効率以外の概念が大きく影響していることに気が付くはず です。東京駅の駅舎をなぜ復元したのでしょうか。経営に関しても、歴史、文学、国家主権、地政学など、多くの側面から検討することで、深みのある経営判断ができるのではないのでしょうか。

江 播 淳